

高速乳化、分散機(ホモミクサー)



区分	メーカー	型式	動力 (kW)	処理量 目安 (L)	回転数 (rpm)	材質	羽根径 (mm)	羽根形状	防爆
ラボ機	プライミクス	ラボリューション(A-TYPE)	-	0.1~10	0~10,000	SUS304	φ 50, φ 40	ディスパー羽根	×
					0~22,000		φ 30	ネオカイザー	×
					0~22,000		φ 30	ホモミクサー	×
					0~10,000		φ 30	レヴィアスタ	×
量産機		MARK II 315型	15	~350L	1,125~ 4,500	SUS304	φ125	ホモディスパー	○
							φ 101	ネオカイザー	
							φ 98	ホモミクサー	



ラボリューション(A-TYPE)



ホモディスパー



ホモミクサー



ネオカイザー



レヴィアスタ



ホモミクサー MARK II 315型



ホモディスパー羽根



ネオカイザー羽根



ネオカイザー羽根



ホモミクサー羽根



〈ホモミクサー羽根の特徴と特性について〉

羽根区分	ホモミクサー	ホモディスパー	ネオカイザー
羽根写真			
羽根の特徴	多段式ローター・ステーター構造	高速回転する カッティング羽根	特殊形状 (くし歯型) の羽根で強力な せん断力を発生
特性	高速剪断による 乳化・分散に優れ 、低粘度液体の 処理に適している	粉体の巻き込みと微粒化 に強く、凝集物の分散に 効果的	難混合材料にも対応可能 で、強力なせん断力によ り均一な分散が可能
主な用途（工程）	乳化・ 液体混合工程	粉体分散・ 溶解工程	高粘度材料の混合 ・分散工程
主な用途（具体例）	化粧品（乳液）、医薬品 （シロップ）など	顔料分散、食品添加物の 溶解など	接着剤、高分子ゲル、樹 脂など